

資料 1 提案書記載事項一覧及び評価基準

分類	No	項目名	記載内容	評価基準	配点
基本事項	1	基本方針	本業務実施の背景・目的を踏まえ、本業務の基本的考え方、方針、取り組み姿勢、他社と比較した優位点、本市にとってのメリット、効果について記載すること。	本事業の本旨である、仕様書「2. 業務の背景・目的」、「3. 本事業での期待する効果」、「6. 業務内容」に資する提案であるか。	10
	2	実施体制	どのような体制及び人員で実施するのか、本業務へ実際に携わる者を記載すること。 また、スタッフの経歴・実績等、特記事項があれば記載すること。	本事業の支援対象企業は業種や取組段階が様々であると考えられることから、幅広く支援できる実施体制が採られているか。	15
	3	スケジュール	業務スケジュールを記載すること。	適切なスケジュール提案となっているか。	5
	4	類似業務の実績	概ね過去5年間（令和2年度から公示日まで）の国または地方公共団体等が発注する本業務に類似した業務を受託し、完了した実績について記載すること。 ※類似業務の仕様書を電子データで提出すること。	本業務においても良好な履行が期待できるか。本業務につながる事業の類似性と受託件数の実績を基に評価する。	10
	5	提案価格	本業務にかかる全ての経費について、詳細な項目、内訳、金額等を見積もること。	概算予算額に対する提案価格の割合で採点。	5
業務内容	6	支援対象企業へのアンケート	アンケートの項目や内容について具体的に記載すること。	デジタル化の取組段階1～2の企業に沿った項目や内容になっているか。 後に実施する課題整理等のヒアリングを効率的に行えるものになっているか。	10
	7	課題整理、社内のデジタル化の状況の見える化	課題整理及び社内のデジタル化の状況の見える化（例：デジタル化状況の診断）の方法・内容について具体的に記載すること。	効果的に課題整理や見える化が実現できる内容になっているか。	15
	8	デジタル化を進めるための今後の方向性の整理	企業の今後の方向性整理の方法として行う、ロードマップ等の作製やITツールの情報の提供について、具体的な内容・方法等を記載すること。 【ロードマップ等記載項目例】 実施時期／導入ツール／実行における課題／課題の要因等	課題解決に向け、効果的に方向性の整理が行える内容になっているか。	15
	9	マッチングが見込まれるIT事業者等の紹介	マッチングが見込まれるIT事業者等の選定、調整の方法・内容について具体的に記載すること。	紹介できるIT事業者等の種類や数は豊富であり、効果的に選定、調整等可能なものになっているか。	15
合計					100